

NPO 法人

松江あけぼの会 だより

令和4年10月発行

発行：特定非営利活動法人松江あけぼの会

★就労継続支援 B 型 松江あけぼの作業所

★地域活動支援センターあけぼの

(住所：松江市西川津町2652-13)

電話：0852-27-7745

FAX：0852-61-0007

## 収穫の夏を終えて・・・

今年は天候もよく、7月・8月と順調にブルーベリーの収穫が進みました。あけぼの作業所で収穫作業に携われる利用者さんが少なくなったので、今年も同じB型就労支援事業所の「るびなす」に収穫作業を依頼しました。「るびなす」の利用者さんも、昨年が続いての収穫作業を楽しみにしておられたようで、お互いにとって良い関係となりました。

今年は、市成 59.25 kg、本庄 105.15 kg、大根島 303.8 kg、合計 468.2 kgの収穫量で、収穫量が少なかった昨年よりもかなり増えました。大根島の収穫量が過去最高となり、あけぼの作業所が植えた苗がたくさんの実をつけるほど順調に育ったことが何より嬉しい夏となりました。

## あけぼの作業所



ブルーベリー  
狩りの様子

今年は、放課後デイサービスと賛助会員2組からブルーベリー狩りの申し込みがあり、8月初めに大根島の農園で3日間実施しました。参加した皆さん、粒の大きさにびっくりし、とても喜んで採っておられました。

作業所の方でも、収穫作業となると時間も長く参加が難しい方にも収穫の喜びを味わっていただきたいと、利用者さんのブルーベリー狩りを計画しました。たくさんの利用者さんが参加し、広々とした農園でいつも選別作業をしているブルーベリーがたくさん実をつけているのを見て大興奮でした。

この時期しか販売していない生食用は、今年もテルサの福祉ショップや県庁のチャレンジショップでたくさん販売しました。個人の注文も多く、お届けを待ってもらうこともありました。



あけぼの作業所 ブルーベリー狩り



## 島大より3名の実習生さん

島根大学人間科学部の学生さんが、精神保健福祉士の資格を取得するために、12日ずつ実習に来られました。共に作業をしたり、地活でお話をされたりと、三人ともとても熱心でした。

あけぼの作業所での経験が、今後に活かされることを願っています。

## 「しふく&農福マルシェ in プラナ」に出店

9月14日(水)に「しふく&農福マルシェ」が安来プラナで開催され、ブルーベリージャム(大・小)と冷凍ブルーベリー、苗木を販売しました。初めての出店でしたが、利用者さんと実習生さんが販売を担当し、準備したものは完売! たくさんの方に購入していただきました。



# 地活あけぼの



コロナ禍が続き、地活も活動を自粛せざるを得ない状況で、セルフカフェやみそ汁づくりは7月中止としました。それでも季節を感じる行事や壁面掲示は行いたいと思い、規模を縮小かつ分散してできるように工夫して、7月には「うなぎで元気UP!」、8月には「七夕タイム」、9月には「お月見会」「今年の夏もがんばったね会」を実施しました。

また、作業所の感染予防対策ということで、10時のお茶タイムと昼食を2つに分かれて地活でとることとなりました。作業の途中で休憩したり和室で横になったりする人や、職員と話をしに来る人もおられ、毎日入れ替わるように利用があり、地活の利用者数は逆に増えました。9月からは、カフェもセルフではなく職員対応で復活し、みなさんの癒しの場となっています。

## 壁面掲示で季節を感じて・・・



## 収穫した畑の夏野菜



料理して食べることはできなくて残念!

## 7/22 うなぎで元気UP!

おいしいものをしっかり食べて元気UP!



## 8/10 セ七夕タイム



笹を眺めてアイスを食べよう!

## 9/9 お月見会

紙粘土でお団子作り～食べられないよ～



こちらは食べられます!

ボーリング的あて狙い通りにいかないなあ～



## 9/20 今年の夏もがんばったね会



来年はパーベキユーがしたい!

## 9/28 楽しくウォーキング

大きな栗をゲット!

